

及川 信 著 京都正教会／長司祭

# クリスマス小品集2 恋人たちの夜明け

2024年11月15日刊行予定

心の闇の向こうに  
神の笑顔が見える。

イスパニア、ゲルマニア、アイルランド、シベリア……異国の大地を舞台に、時空を超えて語り伝えられてきた聖人巡礼の物語。正教会司祭とイコン画家が、それら信仰と愛の清純な旅行記を現代によみがえらせる聖降誕の贈りもの。

著者・解説者・画家略歴

パウエル及川信（おいかわ しん）

1959年岩手県生。北海道立釧路湖陵高等学校、東京正教神学院、愛知大学卒業。日本ハリストス正教会教団 東京、名古屋、鹿児島、人吉をへて現在 京都正教会。長司祭。正教神学院講師。

著書 『ロシア正教会と聖セラフィム』『馬飼聖者』『オーソドックスとカトリック』（サンパウロ）、『神父になったサムライ』『聖書人物伝』（日本正教会 西日本主教区）『クリスマス小品集 みちびきの星』『イースター小品集 わたしが十字架になります』（以上ヨベル）、共著『日本正教史』（教文館）等。

マトフェイ土田定克（つちだ さだかつ ピアニスト・尚絅学院大学教授）

1975年東京生。桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディプロマコースを経て、モスクワ音楽院卒業、同大学院修了。第3回ラフマニノフ国際コンクール第1位（2002年、モスクワ）。国内のみならずロシア、ウクライナ、クロアチア、タイ、韓国などで演奏会多数。2018年、ウクライナの第二代大統領クチャマヨリ功労感謝状授与。仙台ハリストス正教会聖歌隊正指揮者。

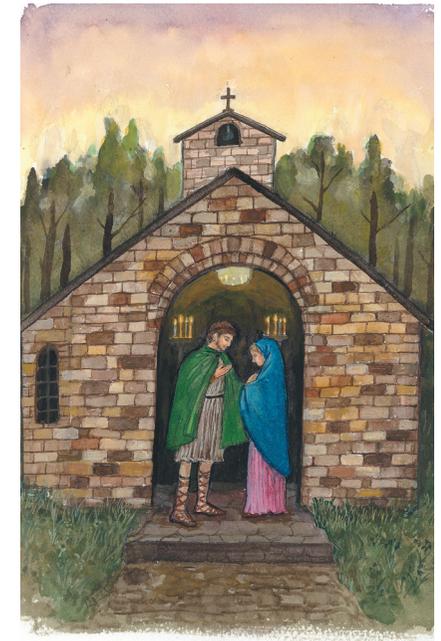
CD『ラフマニノフ24のプレリュード』『ピアノ名曲集 乗り越えて』。

著書『ラフマニノフを弾け』、編著書『溢奏』（いずれもアルファベータブックス）。共訳書『聖イグナティ・ブリアンチャニノフ著作集』『天のパン』『神は我等と共にすればなり』（いずれも日本ハリストス正教会東日本主教区宗務局）ほか。

エウゲニア白石孝子（しらいし たかこ 画家・イコン画家）

1948年北海道生。北海道教育大学特設美術課程を経て、慶応義塾大学文学部美学卒業。特美時代に札幌正教会司祭だった日比神父の勧めでイコンを書き始める。1977年初めてイコンの個展を開催、1985年セラミックイコンを発表する。1991年多摩大賞展にて奨励賞受賞（東京都多摩市所蔵）。1994年岡山県赤磐市にアトリエを移し、白石デザイン研究所専従の傍らイコンの制作、イコンワークショップ、個展などを開催。

イコン所蔵正教会：釧路、札幌、苫小牧、徳島、柳井原、坪、前橋、足利、鹿沼、人吉、京都、豊橋など。



## 目次

星降る大地

くつしたの贈りもの

恋人たちの夜明け

とらわれびとのクリスマスツリー

きらめく聖歌

クリスマスツリー  
聖樹伝説

オーロラに照らされて

聖なる美は 時空を超えて 土田定克

あとがき

挿絵 白石孝子

クリスマス小品集2

## 恋人たちの夜明け

及川 信



YOBEL, Inc.

四六判・216頁・定価1,540円（税込）

本体1,400円＋税 ISBN978-4-911054-38-3 C0016